

# チャレンジ問題 十一月(霜月)

月 日 名前( )

一 中央小学校の平川さんの学級では、働くことの大切さについて発表し合うことにしました。

平川さんのグループでは、先月、学級に招いた「かがやきの森動物園」の園長の宮本さんにあらためて話を聞くことにしました。次は、代表の平川さんが【手紙の構成】をもとにしながら書いている、動物園への訪問をお願いする【手紙の下書き】です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

## 【手紙の構成】

## 【手紙の下書き】

■前文  
(はじめのあいさつ)  
季節の言葉や  
自分のしようかいなど

木々の緑が美しい季節となりました。先日はおいそがしい中、わざわざ中央小学校までおこしいたいただき、ありがとうございました。わたしは、その時、学級を代表してお礼の言葉を申し上げた、六年一組の平川春美です。その後、お元気でいらっしやいますか。

今日は、宮本さんにお問い合わせがあり、手紙を書きました。たん任の前田先生から事前に連らくを差し上げたかと思いますが、わたしたちの学級では、働くことの大切さについて調べたことをグループごとに発表し合うことにしました。そこで、わたしたちのグループでは、動物と関わる仕事についてくわしく調べて発表しようと考えました。

つきましては、

A

■本文  
(中心になすこと)  
手紙を出す理由や  
お願いする内容など

そのために一度、宮本さんの職場にうかがわせていただくことはできないでしょうか。勝手なお願いで大変申しわけありませんが、ほう問ができるかどうか、お返事をいただければと思います。

お返事には、

B

お返事の内容を確かめさせていただき、そちらへうかがう日時について、できるだけ早くお電話を差し上げるようにします。

ご迷わくをおかけしますが、ご協力をいただけますよう、どうかよろしくお願ひします。これからもお体に気をつけてお過ごしくください。

ア

ウ

イ

## ■後付け

(手紙の最後に付ける内容)  
名前や日付など

## ■末文

(終わりのあいさつ)  
まっかん  
相手を気づかう言葉など



一 平川さんは、『手紙の下書き』の本文の一部に、宮本さんに教えてもらいたい具体的な内容を書こうとしています。  
 A の中に入る内容として最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 先日、宮本さんが話してくださいました動物園の仕事について、わたしたちだけでなく、地域のみなさんにも知ってほしいと考えました。↑「地域のみなさん」までいかないうちからX
- 2 動物園の仕事をはじめられたきっかけ、動物と関わる仕事の喜びや苦労などについて、くわしくお話をしていただきたいと思ひます。
- 3 先日の宮本さんのお話やこれまで調べたことをもとにして、分かりやすい発表になるよう、グループで力を合わせて準備を進めています。↑これから調べるからX
- 4 宮本さんのお話をお聞きして、かがやきの森動物園にいる動物の種類や名前、それらの特ちょうなどがとてもよく分かりました。↑話がずれてる...

二 平川さんは、本文の B の中に、宮本さんからのようにして返事をもろうかということについて書こうとしています。次の『平川さんが書いたメモ』の内容をもとに、あとの条件に合わせて書きましよう。

【平川さんが書いたメモ】

●返事のもらい方...ふうとうの中のはがきを返事に使ってもらおう。  
 ●返事の内容...ほう問ができる場合...六月の土曜日か日曜日で、宮本さんのついでがよい日時をはがきに書いてもらおう。

〈条件〉

- 敬語(相手に敬意を表す言葉)を用いて書くこと。
- 「お返事には、「」に続くように、六十字以上、八十字以内まとめて書くこと。

※の印から書きましよう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましよう。

(例)

い	土	し	ぶ
日	曜	・	う
時	日	ほ	と
を	か	う	う
そ	日	問	の
の	曜	さ	中
は	日	せ	の
が	で	て	は
き	、	い	が
に	宮	た	き
お	本	だ	を
書	さ	け	お
き	ん	る	使
く	の	場	い
だ	ご	合	く
さ	づ	は	だ
い	ご	・	さ
。	う	六	い
	が	月	。
	よ	の	も

80字 60字

失礼のない言葉づかいで書けたかな

三 平川さんは、手紙の後付けを書こうとしています。【手紙の下書き】の A・I・ウ の中に、どのような内容を書くとよいですか。次の1から3までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 中央小学校 六年一組  
平川 春美
- 2 かがやきの森動物園  
園長 宮本 真一様
- 3 平成二十四年五月七日

形をしっかりと  
 覚えよう!

そのためには、実際に何度も書くことが大切。いろんな手紙を進んで書いてみよう。

ウ	イ	ア
2	1	3

〔参考〕過去の調査における正答率

問題番号	調査の名称(実施学年)	正答率 (%)
一	平成 24 年度 全国学力・学習状況調査 (6 年)	65.0
		55.5
		23.6

〔参考〕出題の趣旨

一	目的や意図に応じ、書く事柄を整理し文章を構成するとともに、適切に敬語を使いながら、内容の中心を明確にして書くことができるかどうかをみる。
---	--

〔参考〕解答類型と反応率

問題番号	解答類型	反応率 (%)	自校の反応率	正答	
一	1	・ 1 と解答しているもの	16.3		
	2	・ 2 と解答しているもの	65.0		◎
	3	・ 3 と解答しているもの	12.5		
	4	・ 4 と解答しているもの	3.4		
	9	・ 上記以外の解答	0.4		
	0	・ 無解答	2.4		
	二	<p>(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。</p> <p>① 【平川さんが書いたメモ】の「返事のもらい方」と「返事の内容」の二つの内容を取り上げている。</p> <p>a ふうとうの中のはがきを返事に使ってもらおう。</p> <p>b 訪問できる場合、六月の土曜日か日曜日で、宮本さんの都合がよい日時をはがきに書いてもらう。</p> <p>② 敬語（相手に敬意を表す言葉）を用いて書いている。</p> <p>③ 「お返事には、」に続くように、60 字以上、80 字以内で書いている。</p> <p>(正答例) ・ (お返事には、) ふうとうの中のはがきをお使いください。もし、ほう問させていただける場合は、六月の土曜日か日曜日で、宮本さんのごつごうがよい日時をそのはがきにお書きください。(78 字)</p>			
1	・ 条件① (a+b), ②, ③を満たしているもの	55.5		◎	
2	・ 条件① (a+b), ②は満たしているが、条件③は満たしていないもの (例)・(「お返事には、」以下、この書き出しの言葉は省略する。) もし、ほう問させていただける場合は、六月の土曜日か日曜日でごつごうのよい日時をふうとうの中のはがきにお書きください。(58 字)	0.8			
3	・ 条件① (a+b) は満たしているが、条件②は満たしていないもの。*条件③を満たしている	6.0			

	<p>かどうかは不問とする。(類型4も同様)</p> <p>(例)・ふうとうの中のはがきを使って書いてもらいます。ほう問できる場合は、六月の土曜日か日曜日で宮本さんのつごうがよい日時をそのはがきに書いてほしい。(71字)</p> <p>→上記の例は、一文目の文末に敬体を用いているが、依頼する相手にはがきを使って書くことを指示するような表現になっている。また、二文目の文末は常体になっている。二つの文は、適切な敬意表現を用いていないものと判断する。</p>			
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>条件① a, ②は満たしているが、条件①bは満たしていないもの</li> <li>条件①b, ②は満たしているが、条件①aは満たしていないもの</li> </ul> <p>(例1) ・ふうとうの中のはがきをお使いください。もし、ほう問させていただける場合は、ごつごうのよい日時をこちらから電話でうかがうようにします。(66字)</p> <p>→上記の例は、「六月の土曜日か日曜日で宮本さんのつごうがよい日時をはがきに書いてもらう」という条件① bを取り上げていない。</p> <p>(例2) ・もし、ほう問させていただける場合は、六月の土曜日か日曜日で宮本さんのごつごうがよい日時をはがきにお書きください。(56字)</p> <p>→上記の例は、「ふうとうの中のはがきを使ってもらう」という条件① aを取り上げていない。</p>	16.2		
9	・上記以外の解答	14.6		
0	・無解答	6.9		
三	1	・アに3, イに1, ウに2と解答しているもの	23.6	◎
	2	・アに3, イに2, ウに1と解答しているもの	21.5	
	3	・アに2, イに1, ウに3と解答しているもの	25.9	
	4	・アに1, イに3, ウに2と解答しているもの	6.4	
	5	・アに1, イに2, ウに3と解答しているもの	4.4	
	6	・アに2, イに3, ウに1と解答しているもの	14.8	
	9	・上記以外の解答	1.4	
	0	・無解答	2.0	